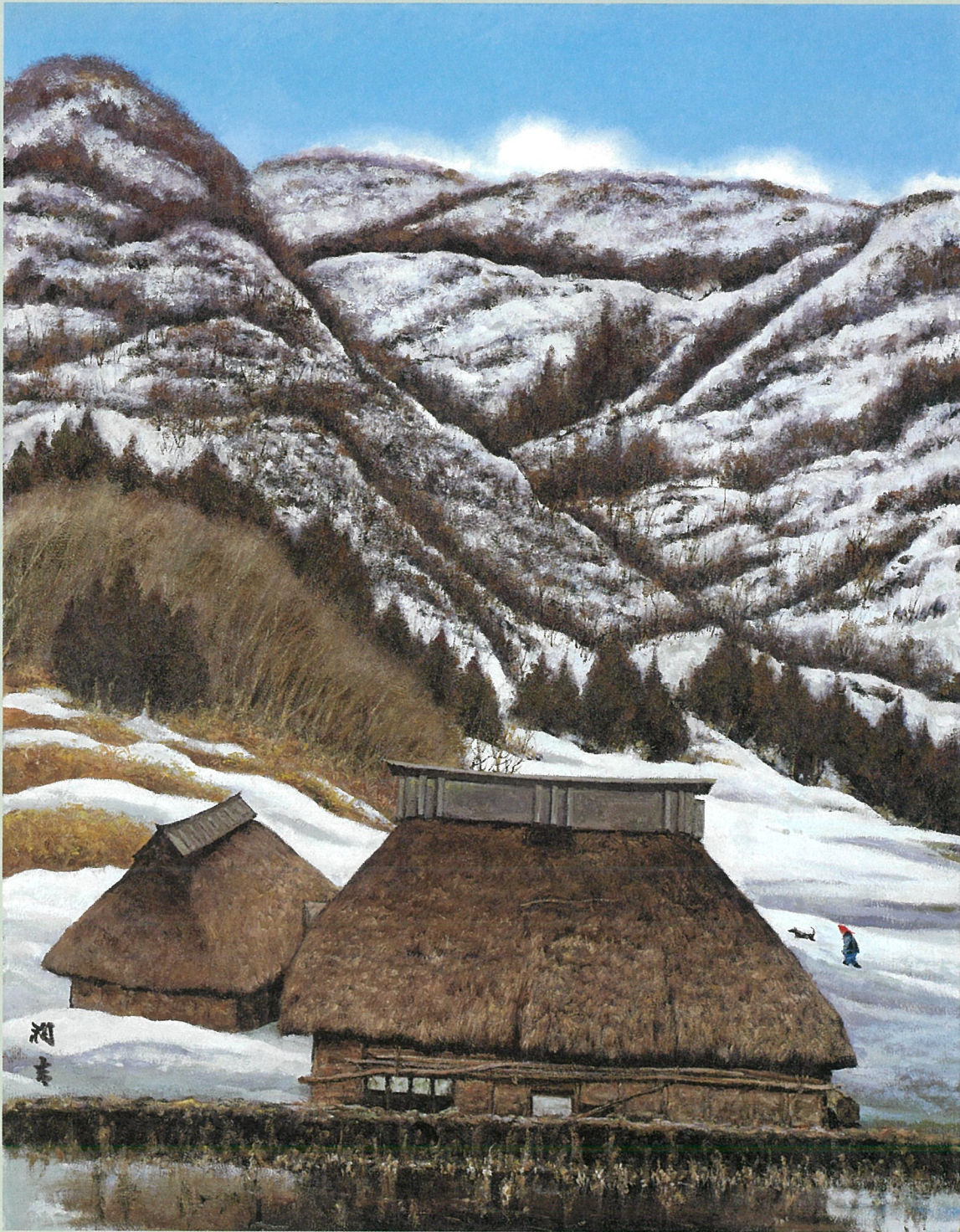




# 暮らしの気配

向井潤吉が描いた民家と生活



向井潤吉(宿雪の峯)『長野県下水内郡栄村秋山郷』1966年

※「」内の地名の表記は制作時の記録等に基づきます。

2022 4. | 金 → 9. | | 日 世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館 〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1 TEL.03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

開館時間 | 10:00~18:00(最終入館は17:30まで) 休館日 | 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館) 7月18日(月・祝)は開館、7月19日(火)は休館  
観覧料 | 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上 / 中小生100円(80円) \*障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。\*( )内は20名以上の団体料金 \*世田谷区内在住・在校の小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

# 暮らしの

# 気配

向井潤吉が描いた民家と生活

戦後40年にわたり、日本各地の草屋根民家のある風景を描き続けた洋画家向井潤吉(1901-1995)。向井の作品は、失われゆく民家とそれを取り巻く周囲の自然環境を主題とし、そこに人物が大きく描かれることはほとんどありませんでした。

しかし、一つひとつの作品を注意深く見ていくと、軒先の洗濯物や、作業に勤しむ人々の姿などが点景として描き入れられていることに気づきます。こうしたモチーフは絵面上のさりげないアクセントとなり、また、画面全体に穏やかな日々の営みのリズムをもたららし、描かれた民家がより生彩を帯びて感じられます。

本展では向井潤吉が画面に込めた暮らしの気配にフォーカスし、油彩、水彩あわせて約30点の作品をご紹介します。それぞれの風土に根ざした、人々の生活の息遣いを感じ取っていただければ幸いです。



〔遅れる春の丘より〕  
〔長野県北安曇郡白馬村北城〕 1986年



〔北端の村〕  
〔青森県下北郡東通村尻屋、尻屋岬入口〕 1962年



〔層雲〕  
〔青森県北津軽郡市浦村隘元〕 1964年



〔梅雨晴の演通り〕  
〔香川県丸亀市〕制作年不詳

※「」内の地名の表記は、制作時の記録等に基づきます。

## 世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1  
TEL.03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

Instagram  
アカウントを開設しました!

画家の暮らしの息遣いを今に伝える館内や、四季折々に豊かな表情を見せる庭など、向井館の日々の様子をご紹介しますほか、ミュージアムグッズなどの情報もお届けしています。



〔交通案内〕

- ◎ 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口より徒歩10分
- ◎ 東急世田谷線「松陰神社前」駅より徒歩17分
- ◎ 東急バス(渋05)渋谷駅～弦巻営業所「駒沢中学校」下車徒歩3分



©宮本和範



世田谷美術館分館  
宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13  
TEL.03-5483-3836  
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



©宮本和範

宮本三郎 西洋の誘惑 4月1日(金)～9月11日(日)

世田谷美術館分館  
清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17  
TEL.03-3416-1202  
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>



©宮本和範

清川泰次 白と線の時代 4月1日(金)～9月11日(日)

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2  
TEL.03-3415-6011(代表)  
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

〔展覧会のご案内〕  
TEL.050-5541-8600(ハローダイヤル)

同時開催展

企画展

※一部、日時指定制を導入しています

ミュージアムコレクション

出版120周年 ピーターラビット™展

こぐまちゃんとしろくまちゃん  
絵本作家・わかやまけんの世界

ミュージアムコレクションⅠ 美術家たちの沿線物語  
大井町線・目黒線・東横線篇

ミュージアムコレクションⅡ 荒井良二のオールぶるっと!  
こんなに楽しい世田谷美術館の収蔵品

3月26日(土)～6月19日(日)

7月2日(土)～9月4日(日)

4月23日(土)～7月24日(日)

8月6日(土)～11月20日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡散抑制のため、ご入館に際し、マスクの着用と検温等のご協力をお願いしております。

※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合もございます。

※会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。